

人間健康学部「名桜大学副専攻（地域マネジメント）」について

1. 概要

本副専攻は、地域の現状や課題に関する理解を深め、地域の抱える課題解決の為の具体的な方策の提案や実践を通し地域の維持と発展に対して主体的に関わり能動的に行動できる人材を育成する地域志向型教育プログラムです。条件を満たした者には、「名桜大学副専攻（地域マネジメント）」としての専門性を認定する。

2. 人材育成像

- (1) 地域の価値や魅力をより進展させることの出来る創発力
- (2) 地域の課題が発生する原因を発見することのできる分析力
- (3) 地域の実現可能な課題解決策を考案することのできる解決力

3. 本副専攻の区分及び必要単位数

以下の履修条件に沿って26単位以上を履修すること。全学共通コア科目を共通の科目区分（「教養演習Ⅰ・Ⅱ」「大学と人生」「プロジェクト学習：集中講義」を含め10単位以上履修）とし、国際学群、人間健康学部（スポーツ健康学科、看護学科及び健康情報学科）が個別に指定する科目区分における必要単位数を履修する（地域志向科目リスト参照）。

- (1) 国際学群：学類共通科目区分で4単位以上、専門科目区分で12単位以上
- (2) スポーツ健康学科：専門基礎教育区分で8単位以上、専門教育科目区分で「地域ウェルネスプロジェクト」を含め8単位以上
- (3) 看護学科：専門基礎教育区分で6単位以上、専門教育科目区分で10単位以上
- (4) 健康情報学科：専門基礎教育区分で8単位以上、専門発展・専門応用・専門総合区分で8単位以上

4. 履修登録の要件

- (1) 地域の現状や課題に強い関心を有する
- (2) 地域のことについて主体的に考え、学ぶ態度を有する
- (3) 他者と協働して作業等を実行する態度を有する

5. 副専攻の申請（既存副専攻の申請に準ずる）

副専攻は申請による認定制度である。申請時期は、4年次の1月末までの期間に教務課に申請をする。卒業後に副専攻の申請はできない。

【人間健康学部 スポーツ健康学科】名桜大学副専攻（地域マネジメント）

No.	科目名	履修年次	単位数			履修条件
			必修	選択	自由	
1	教養演習Ⅰ	1	2			「教養演習Ⅰ」、「大学と人生」、 「プロジェクト学習」を含め、 10単位以上履修すること。
2	教養演習Ⅱ	1	2			
3	大学と人生	1	2			
4	プロジェクト学習	1	2			
5	沖縄学	1		2		
6	沖縄の自然	1		2		
7	沖縄の言語	1		2		
8	沖縄理解特別講義	1		2		
9	スポーツ健康学総論	1	2			8単位以上履修すること。
10	スポーツ健康演習	1	2			
11	ウェルネス概論	1	2			
12	生涯スポーツ論	1	2			
13	体育社会学	2		2		「地域ウェルネスプロジェク ト」を含め8単位以上履修する こと。
14	安全管理論及び方法	2		2		
15	野外教育論	2		2		
16	レジャー・レクリエーション論	2		2		
17	グローバルヘルス	2		2		
18	介護概論	2		2		
19	琉球舞踊	3		1		
20	地域ウェルネスプロジェクト	3	2			

※履修条件に沿って26単位以上履修すること。

【人間健康学部 看護学科】名桜大学副専攻（地域マネジメント）

No.	科目名	履修年次	単位数			履修条件
			必修	選択	自由	
1	教養演習Ⅰ	1	2			「教養演習Ⅰ」、「大学と人生」、 「プロジェクト学習」を含め、 10単位以上履修すること。
2	教養演習Ⅱ	1	2			
3	大学と人生	1	2			
4	プロジェクト学習	1	2			
5	沖縄学	1		2		
6	沖縄の自然	1		2		
7	沖縄の言語	1		2		
8	沖縄理解特別講義	1		2		
9	公衆衛生学	2		2		6単位以上履修すること。
10	疫学	2		2		
11	保健福祉行政論Ⅰ	2		2		
12	産業保健学	2		1		
13	沖縄の文化と看護	1		1		10単位以上履修すること。
14	島嶼・過疎地看護論	4		1		
15	卒業研究	4		2		
16	公衆衛生看護学概論Ⅰ	2		1		
17	ケアリング文化実習Ⅰ	1		1		
18	ケアリング文化実習Ⅱ	1		1		
19	ケアリング文化実習Ⅲ	2		1		
20	地域・在宅看護実習	3		2		
21	公衆衛生看護活動論	3		1		
22	公衆衛生看護方法論Ⅰ	3		2		
23	公衆衛生看護方法論Ⅱ	3		2		
24	公衆衛生看護管理論	4		1		
25	公衆衛生看護実習Ⅰ	4		1		
26	公衆衛生看護実習Ⅱ	4		3		

※履修条件に沿って26単位以上履修すること。

※看護学科においてはNo8, 10～19は必修科目である。

【人間健康学部 健康情報学科】名桜大学副専攻（地域マネジメント）

No.	科目名	履修年次	単位数			履修条件
			必修	選択	自由	
1	教養演習Ⅰ	1	2			「教養演習Ⅰ」、「大学と人生」、「プロジェクト学習」を含め、10単位以上履修すること。
2	教養演習Ⅱ	1	2			
3	大学と人生	1	2			
4	プロジェクト学習	1	2			
5	沖縄学	1		2		
6	沖縄の自然	1		2		
7	沖縄の言語	1		2		
8	沖縄理解特別講義	1		2		
9	データサイエンス概論	1	2			「データサイエンス概論」「ウエルネス概論」「公衆衛生学」を含め8単位以上履修すること。
10	国際ネットワーク論	2		2		
11	ウエルネス概論	1	2			
12	公衆衛生学	2	2			
13	疫学	2		2		
14	社会福祉概論	2		2		
15	インターネットと法	3		2		8単位以上履修すること。
16	社会調査法	2		2		
17	AI・データサイエンスⅠ	2		2		
18	デジタルヘルスコミュニケーション	2		2		
19	デジタルヘルステクノロジー	3		2		
20	デジタルヘルスイノベーション	3		2		
21	病院実務Ⅲ	3		4		
22	健康情報演習Ⅰ（PBL）	3		2		
23	健康情報演習Ⅱ（PBL）	3		4		
24	マーケティング論	2		2		
25	地域マーケティング論	3		2		
26	市場調査論	2		2		

※履修条件に沿って26単位以上履修すること。

「名桜大学副専攻（グローバル教養副専攻）」について

1. 概要

本副専攻は、グローバル化・高度情報化する社会の中で、自らが生活する沖縄の歴史、文化、社会、自然を理解するだけでなく、外国語で基本的な意思疎通をすることを通じて、異文化理解やコミュニケーション能力を身につけ、多様な価値観や考えを理解し、主体的に行動・情報発信できる資質・能力を身につけることを目的とするプログラムです。条件を満たした者には、「名桜大学副専攻（グローバル教養）」としての専門性を認定する。

2. 人材育成像

(1) グローバル能力のある人材の育成

- a. 寛容性：異なる文化を理解し、その価値を認識する能力を育てる
- b. 適応性：異なる文化的環境の中における適切な行動力を育成する
- c. 協調性：異なる文化的背景を持つ人々とグループ活動やプロジェクトを実行する力を養う

(2) コミュニケーション能力の高い人材の育成

- a. バイリンガルコミュニケーション：母語以外の言語で基本的な意思疎通が可能な能力を高める
- b. コミュニケーションスキル：多様な文化的背景を超えてアイデアを効果的に伝達する力を養う
- c. デジタルコミュニケーション：デジタル・プラットフォームとツールを活用してコミュニケーションができる人材を育てる

(3) リーダーシップと社会的責任能力の強い人材の育成

- a. 倫理的な意思決定：健全な意思決定によるリーダーシップを発揮する能力を育てる
- b. コミュニティ・エンゲージメント：人びとの幸福に貢献するという社会的責任感を涵養する
- c. 社会における責任感：自分の行動が周囲や社会に与える影響について考え、責任ある行動ができる人材を育てる

3. 到達目標

- (1) グローバル社会における教養を身につけることができる
- (2) グローバル社会での課題と解決策を考えることができる
- (3) 少人数制の演習を通じ外国語で自分の意見を表現する能力を高めることができる
- (4) 外国語で発表動画やレジュメを作成することができる ※英語クラスのみ
- (5) 外国語で発表し、発表内容に関する質疑応答ができる ※英語クラスのみ

4. 本副専攻の区分及び必要単位数

以下の履修条件に沿って26単位以上を履修すること。全学共通コア科目ならびに共通選択科目を共通の科目区分とし、指定する科目区分における必要単位数を履修する。

- (1) 共通コア科目「アカデミックスキル（グローバル教養演習含む）」で8単位以上、「沖縄理解」で4単位以上、共通選択科目で「国際理解」4単位以上、「外国語科目」で10単位以上を取得すること。

5. 副専攻の申請（既存副専攻の申請に準ずる）

副専攻は申請による認定制度である。申請時期は、4年次の1月末までの期間に教務課に申請をする。卒業後に副専攻の申請はできない。

【人間健康学部】名桜大学副専攻（グローバル教養副専攻）

区分	科目名	受講 年次	単位数			備考	副専攻修了要件	
			必修	選択	自由			
共通コア科目	アカデミックスキル	グローバル教養演習	1	2		必修単位を含め 8 単位以上取得すること	各区分の必要単位数を満たしたうえで合計 26 単位を取得すること。	
		教養演習 I	1	2				
		教養演習 II	1	2				
		アカデミックライティング I	1	2				
		アカデミックライティング II	1		2			
		コンピュータ・リテラシー	1		2			
		数理・データサイエンス・AI 入門	1		2			
		アカデミックスキル特別講義	1		2			
	沖縄理解	沖縄学	1		2	4 単位以上取得すること		
		沖縄の自然	1		2			
		沖縄の言語	1		2			
		沖縄理解特別講義	1		2			
	共通選択科目	外国語科目	ベーシック・イングリッシュ	1	2			必修単位を含め 10 単位以上取得すること
			イングリッシュ・コミュニケーション	1	2			
アカデミック英語基礎			2	2				
プラクティカル・イングリッシュ I			1		2			
プラクティカル・イングリッシュ II			1		2			
ビジネス英語 I			1		2			
ビジネス英語 II			1		2			
ドイツ語 I			1		2			
ドイツ語 II			1		2			
フランス語 I			1		2			
フランス語 II			1		2			
スペイン語 I			1		2			
スペイン語 II			1		2			
ポルトガル語 I			1		2			
ポルトガル語 II			1		2			
中国語 I			1		2			
中国語 II			1		2			
韓国語 I			1		2			
韓国語 II			1		2			
タイ語 I			1		2			
タイ語 II		1		2				
外国語特別講義 I		1		2				
外国語特別講義 II		1		2				
国際理解		海外スタディツアー	1	2		必修単位を含め 4 単位以上取得すること		
		国際学入門	1		2			
		異文化接触論	1		2			
	国際社会と日本	1		2				
	人権と平和	1		2				
	国際コミュニケーション論	1		2				
国際理解特別講義	1		2					